

そつと見守って下さい 絶滅の危機にある鳥“シマアオジ”

1 シマアオジとは

北海道の草原に棲む小鳥。日本へは夏鳥として北海道のみに渡来します。

スズメ目/ホオジロ科

Emberiza aureola

シマアオジ

Yellow-breasted Bunting



2 生活

海岸に近い低地の原野や湿原に棲息します。アシなどの生えた草丈の高い草原には入らずに、草丈の低い草原で生活します。

図:シマアオジの分布
 繁殖地
 越冬地



3 シマアオジの減少

1990年代までは札幌周辺でも普通に観察されていましたが、その後急激に減少しました。個体数減少の原因は、越冬地である中国や東南アジアでの大量捕獲による可能性があります。

シマアオジの指定状況

世界 IUCNのレッドリスト

2012年 **絶滅危惧IB類**

国内 環境省のレッドリスト

2007年 **絶滅危惧IA類**

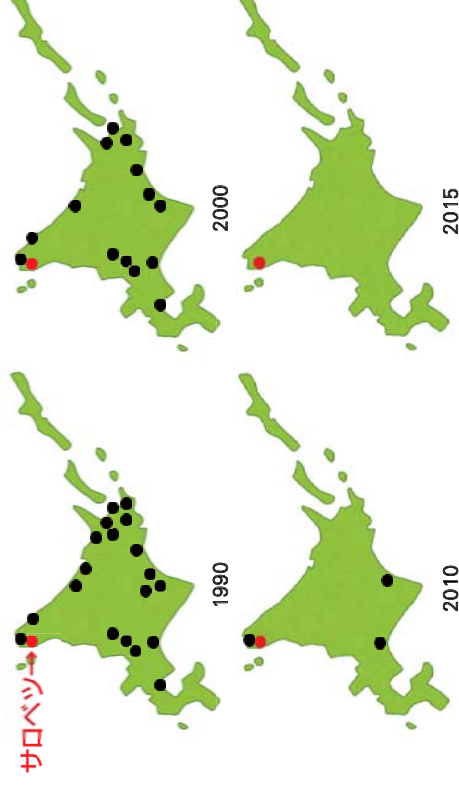


4 生息地域

日本では、現在シマアオジはサロベツ以外に確認されていません。サロベツの中でも湿原センター周辺でしか確認されておらず、全部で5つが以下と推定しています。

シマアオジが生息している可能性のある中間湿原は、広いサロベツでもほとんど残されていません。

図:シマアオジの生息分布 1990-2015年



5 基本的な観察マナー

- ① 木道から外れない
- ② 鳴き声を流すなどの誘引行為を行わない

6 シマアオジが生息する季節にご協力していただきたいこと

- ① 大きな音・声をたてない
- ② シマアオジを見つけても、追い回さない・走らない・近づかない
- ③ 長時間の撮影や観察を行わない



シマアオジを絶滅から救うためにご協力をお願いします！